

低炭素社会に貢献する デコスの「実質排出ゼロ・カーボン断熱材」

建築用断熱材「セルロースファイバー」を手がける(株)デコスは、慶應義塾大学SFC研究所が採択された平成25年度「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウスの標準化に係る調査・実証事業」に参加している。同研究所が設計・建築するモデルハウス(エネマネハウス)に対して断熱パネルで外断熱施工を行う。使用するデコスファイバーのカーボンフットプリント合計値全量を、(株)トライ・ウッドの森林吸収系J-VERクレジットでカーボンオフセットすることで「実質排出ゼロ・カーボン断熱材」とし、低炭素社会に貢献する。



写真は施工中の「慶應型共進化住宅」。プロジェクトリーダーは池田靖史教授。東京ビッグサイト 東雲臨時駐車場で1月29日から31日まで展示された。

(株)デコス

tel.03-3516-8056

<http://www.decos.co.jp>